資料2



JSPS London

Society for the Promotion of Science

JSPS ロンドン センター長 古川 佑子

2009年11月20日



JSPSのミッション

• 研究助成

競争的資金: 科学研究費補助金

• 研究者養成

若手研究者のためのフェローシップ

• 学術の国際交流

対応機関との連携・協力

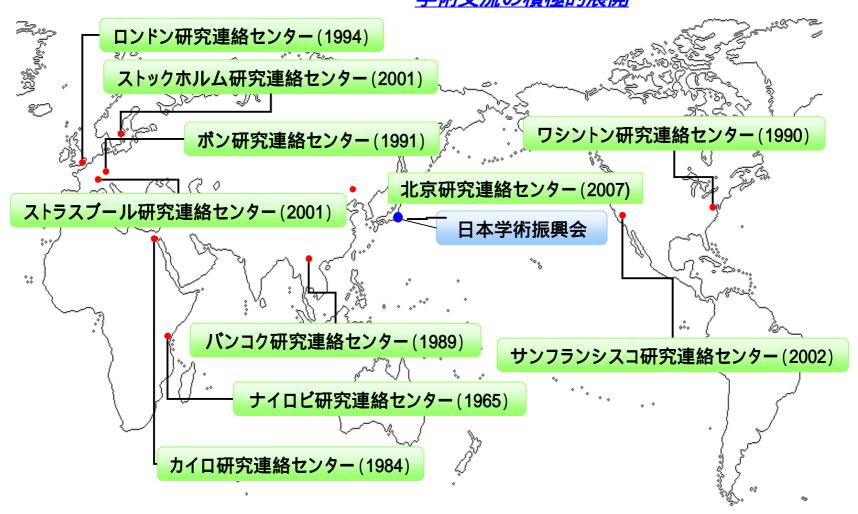
• 大学改革支援

文部科学省助成事業に関する審査・評価

海外研究連絡センター Branch of the World



<u>情報発信と情報収集</u> <u>学術交流の積極的展開</u>







英国対応機関	共同事業	締結年
The Royal Society (RS) THE ROYAL SOCIETY	·二国間交流事業(共同研究·セミナー) ·外国人特別研究員	1971
British Academy (BA) The British Academy The National Academy FOR THE HUMANITIES AND THE SOCIAL SCIENCES	·二国間交流事業(共同研究·セミナー) ·外国人特別研究員	1973
British Council (BC)	・サマープログラム	2004
Science & Technology Facilities Council Science & Technology Facilities Council	·先端研究拠点事業	2008

先端研究拠点事業

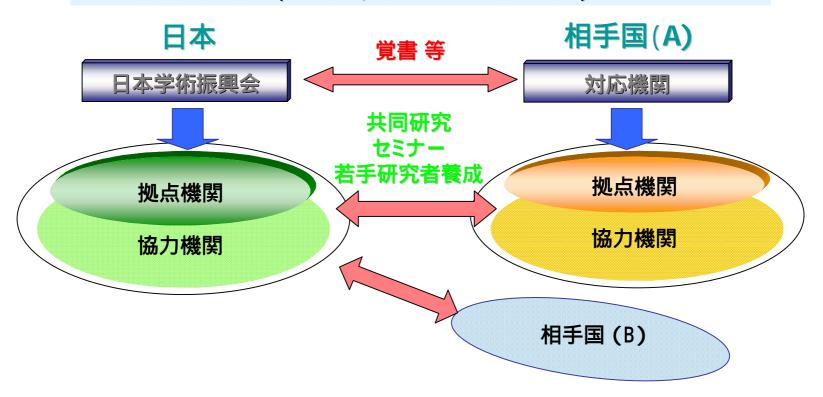


(JSPS Core-to-Core Program)

• 先端研究分野における国際学術交流

以下の二つのタイプにより交流実施

- 1.拠点形成型(2年間;年2000万円以内)
- 2.国際戦略型(3年間;年3000万円以内)*拠点形成型の発展型



先端研究拠点事業 (JSPS Core-to-Core Program)



1.拠点形成型(2年間;年2000万円以内)

採用期間	研究課題名	日本側研究拠点機関	英国側研究拠点機関	その他の研究拠点期間
FY2009 - FY2010	超高速通信に関する拠点形成	東北大学電気通信研究所	サザンプトン大学	ハインリッヒ・ヘルツ研究所(ドイツ) デンマーク工科大学(デンマーク)

2.国際戦略型(3年間;年3000万円以内)

採用期間	研究課題名	日本側研究拠点機関	英国側研究拠点機関	その他の研究拠点機関
FY2008- FY2010	先進微粒子ハンドリング科学	京都大学大学院 工学研究科	リーズ大学	フロリダ大学(米国) メルボルン大学(オーストラリア) フリーフドリッヒ・アレキサンダー大学(ドイツ) スイス連邦工科大学(スイス)
FY2008- FY2010	幹細胞とがん幹細胞	慶應義塾大学医学部	オックスフォード大学	ルンド大学、カロリンスカ研究所(スウェーデン) MDアンダーソン癌センター、ストワーズ医学 研究所(米国)
FY2009- FY2011	 暗黒エネルギー研究国際ネット ワーク	東京大学理学系研究科	エディンパラ大学	プリンストン大学(米国) パリ天体物理学研究所(フランス)
FY2009- FY2011	高いエネルギー密度状態の 科学	大阪大学	ラザフォードアップルトン研 究所	エコール・ポリテクニーク(フランス) カリフォルニア大学サンディエゴ校(米国)
FY2009- FY2011	生体レドックスの磁気共鳴分子 イメージング拠点形成	九州大学	アパディーン大学	オハイ3州立大学(米国) モナシュ大学(オーストラリア) ハーレ-ヴィッテンベルグ マーチンルーサー 大学(ドイツ) 中国科学院(中国)

若手研究者インターナショナル・トレーニング・ プログラム(ITP) (平成19年度~)

~ 若手研究者へ海外での活躍・研鑽機会の充実強化~

大学院専攻科レベルの 組織的な取組を支援

若手研究者・ポスドク 大学院生

(10人(2ヶ月~1年))/件 2,000万円×10件、5年間

大 学

申請選考·支援

日本学術振興会 JSPS 海外での研鑽機会を提供



- ・共同研究の実施
- ・教育プログラムへの参加
- ・インターンシップ

海外のパートナー機関

A大学

B大学

C研究機関

D企業

海外のファンドの活用等により パートナー大学等からの受入を 併せて実施する相互交流の取組 については審査時に高評価



選考·支援

定期的な情報交換 ゆるやかな連携関係の下で 良質な取組への

マルチファンディングを実現

米 NSF

RE: Partnerships for International Research and Education

EU Marie Curie Actions

独 DFG

IRTG: International Research
Training Groups

その他の ファンド

海外のファンディング機関



英国におけるITPプログラム

事業期間	事業名	日本側代表大学	英国におけるパートナー機関	その他の参加国
	地域研究のためのフィールド活用型現地語 教育	京都大学	ロンドン大学東洋アフリカ研究 学院(SOAS)	インドネシア、タイ、ラオス、 スリランカ、エジプト、エチオ ピア、ケニア、フランス
	アジア・アフリカ諸地域に関する研究者養 成の国際連携体制構築	東京外国語大学	ロンドン大学東洋アフリカ研究 学院(SOAS) リーズ大学	オランダ、シンガポール、フ ランス、インドネシア、ベトナ ム
平成19年 度~23年 度	EUエラスムス・ムンドス計画との基礎科学 教育研究国際化協力事業	大阪大学	インペリアル・カレッジ・ロンドン ダンディー大学 ワーウィック大学	フランス、ドイツ、オランダ
	"ナノ材料"プレテニュアトラック若手研究者 国際交流プログラム	東京農工大学	ブライトン大学 サザンプトン大学	アメリカ、フランス、イタリア、 スウェーデン、ドイツ
	動物・人・食品をめぐる感染症リスク評価に 関するグローバルトレーニング	北海道大学	エジンパラ大学	アメリカ、ニュージーランド、 中国、スイス



事業期間	事業名	日本側代表大学	英国におけるパートナー機関	その他の参加国
	国際的発信のできるアジア諸国法研究 者・アジア法整備支援研究者の育成プロ グラム	名古屋大学	ロンドン大学東洋アフリカ研究学院 (SOAS)	アメリカ、カナダ、オーストラリア、フランス、スウェーデン、ロシア、タイ、中国、ベトナム、ラオス、カンボジア、モンゴル、ウズベキスタン
	数理科学が先導するボーダレス基礎理工 学若手研究者国際育成戦略	慶応義塾大学	ワーウィック大学	アメリカ、カナダ、フラ ンス、ドイツ、スイス、 中国、韓国
平成20年 度~24年 度	分子素子へ向けた多重機能物質開拓の 為の日米欧連携若手育成プログラム	東京工業大学	ダラム大学	アメリカ、フランス
	国際ネットワーク形成に向けた次世代セ ラミックス科学若手研究者育成プログラム	名古屋工業大学	インペリアル・カレッジ・ロンドン	フランス、ドイツ
	人類進化の霊長類的起源の解明に向け た若手研究者育成国際プログラムHOPE	京都大学	ケンブリッジ大学	アメリカ、ドイツ、イタリア、フランス、ギニア、 韓国、ミャンマー、ラオス、ベトナム、インドネシア、タイ、マレーシア、 中国、タンザニア、ケニア、コンゴ、ウガンダ



事業期間	事業名	日本側代表大学	英国におけるパートナー機関	その他の参加国
	文化遺産と芸術作品を災害から防御する ための若手研究者国際育成プログラム	立命館大学	ロンドン大学東洋アフリカ研究学院 (SOAS) シェフィールド大学	フランス、イタリア、タ イ、カナダ、スイス、ア メリカ
	東アジアの共生社会構築のための多極 的教育研究プログラム	神戸大学	ロンドン大学東洋アフリカ研究学院 (SOAS)	中国・台湾・韓国・アメ リカ・フランス
	博士号取得後のスラブ・ユーラシア研究 者の能力高度化プログラム: 跨境的アプローチと比較分析	北海道大学	オックスフォード大学	アメリカ
平成21年 度~25年 度	特異点・トポロジー・数理解析を基盤とす る北大モデル数学若手研究者国際派遣 事業	北海道大学	ダラム大学 リバプール大学	中国、韓国、台湾、シ ンガポール、スペイン、 フランス、イタリア、 ポーランド、ブラジル、 アメリカ
	校風をつなぐ女性科学者の育成 - 第2の マリー·キュリーをめざせ -	お茶の水女子大学	ストラスクライド大学	フランス、オーストリア、 ドイツ
	アジア・ヨーロッパ国際連携による環境生 命工学若手研究者育成プログラム	東京工業大学	インペリアル・カレッジ・ロンドン	スイス、ドイツ、中国

JSPS ロンドン



1994年設立

- ・センター長 古川 佑子
- ・副センター長 関口 健・アドバイザー 植村 正樹
- ·国際協力員 金子 奈美子
- ・国際協力員・寺澤・武

• International Programme Coordinator

Polly WATSON





JSPSロンドン交流相関図

英国政府系機関等

- House of Commons
- · Parliamentary Group
- ·CST(Council for S&T)
- · DIUS
- ·FCO
- ·TSB

(Technology Strategy Board)

- ·OSCHER
- ·UKRO
- ·FST
- ·London Diplomatic Science Club など

UK-JSPS同窓会

·幹部会 ・リージョナルマネジャー

調查/情報収集 会合招待

・イベント共催

JSPSプログラム

在英日本人研究者会議

JSPSロンドンアドバイザリーボード ·意見交換

・テーマに沿った議論

- ·広報連絡会議
- ·日英合同委員会
- ・イベント共催

·JICA ·JST, NEDO (EU)

英国対応機関等

- · Royal Society
- · British Academy
- · Research Councils (EPSRC,BBSRC,STFC,MRC,:調查/情報収集 ESRC. AHRCなど)
- · Research Council UK
- · British Council
- ·Wellcome Trust など

JSPSロンドン

日英学術交流強化

研究所長会議

外特欧米短期 独自募集·審查

・イベント共催 ·調查/情報収集

・イベント共催 / 参加

日本系企業研究所等

- ·JETRO
- · TOSHIBA

·在英日本大使館

·国際交流基金

·JETRO

(政府系機関連携会議)

·自治体国際化協会

·国際観光振興機構

·日本商工会議所

·日本クラブ, JAL

(JAPAN-UK150実行委員会) (科技外交ネットワーク)

- ·HITACHI
- ·Canon
- ·Sharp
- ·Epson
- ・日本商丁会議所 など

英国大学及び関係団体

- ・英国トップ大学群
- · HEFCE
- · UUK
- ·QAA など

外特欧米短期 審査パネル

候補者選考

アングロ・ジャパニーズ ソサイエティ

- ·大和交流基金
- ・グレートブリテン・ササカワ財団
- Japan Society



JSPS ロンドン シンポジウム



2008

- "脳死肝移植と生体肝移植シンポジウム" (信州大学、ケンブリッジ大学 6月10日)
- -" Philosophical Transactions B Japan: its tradition and hot topics in biological sciences出版記念シンポジウム" (Royal Society 6月16日)
- "Metals in Synthesis 2008 有機化学系シンポジウム" (バース大学 10月15日)

-"高エネルギー密度サイエンスシンポジウム" (大阪大学、STFCラザフォードアップルトン研究所 12月15日、16日)

2009

-"日英学長会議"

(ブリティッシュ・カウンシル、日英両大学, 2月12日、13日)

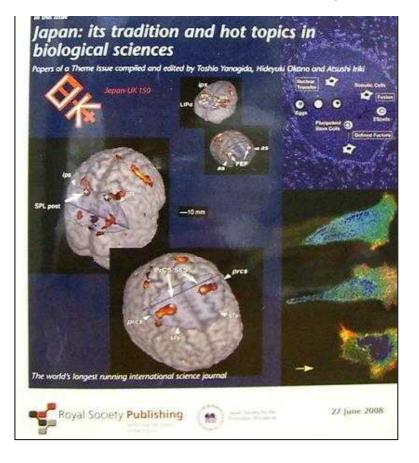
- -"東大フォーラム" (東京大学、ケンブリッジ大学、インペリアル・カレッジ・ロンドン等, 4月27日 ~ 30日)
- -ブライトン大学150周年記念行事"産学連携シンポジウム""合同ファンディングセミナー"(東京農工大学、ブライトン大学 5月11日、5月13日)
- "低炭素社会とグローバル・サステイナビリティ" (東京大学、イーストアングリア大学、Tyndall Centre 5月19日 ~ 21日)
- "慶應義塾大学150周年記念シンポジウム" (慶應義塾大学、大英図書館 7月22日)
- -"キラリティと超分子化学合成シンポジウム" (バーミンガム大学 7月27日、28日)
- -" Ageing and Digital Technologiesシンポジウム" (ESRC 日程調整中)





'Japan: its tradition and hot topics in biological sciences'

Volume 363, Number 1500 / June 27, 2008



- 1) Molecular Imaging
- 2) Stem Cells Biology
- 3) Neuroscience

The Royal Society and JSPS joint symposium to celebrate the publication

16th June 2008

Embassy of Japan in London

JSPSフェローシップ·事業説明会



2008年度

- -在英日本大使館(6月18日)
- グラスゴー大学(10月1日)
- -バース大学(10月15日)
- -キール大学(10月22日)
- -ニューカッスル大学 (10月24日)
- -オックスフォード大学(11月4日)

2009年度

- -ラフバラ大学(10月28日)
- -ユニバーシティ・カレッジ・ダブリン(11月5日)
- -レディング大学(11月13日)
- -グラスゴー大学(11月16日)
- -ロンドン・メトロポリタン大学(12月9日)
- -ウォーリック大学
- -Invest Northern Ireland など



外国人特別研究員(欧米短期)募集と選考

毎年6月1日・12月1日を締切とし、書面審査、審査会をへて、採用候補者を決定する。

● 期間: 1~12ヶ月

• 資格: ポスドク、博士課程学生

採用枠:25 (年間申請数約80)

• 支給経費:

- -渡航費
- -滞在費月額:364,000円
- -傷害保険
- -渡日一時金等



UK-JSPS 同窓会の展開



再渡日サポートスキーム

目的:学術/研究交流の維持・強化

- · FURUSATO Award
- 2週間程度滞在、2000ポンド上限

JSPSへの支援

·BRIDGE Fellowship

2週間~2ヶ月の滞在

同窓会への支援

JSPSロンドン

Pre-Departure Seminar

- ・新規渡航者へのオリエンテーション
- ·新旧JSPSフェローの交流/情報交換
- ・他機関のファンド紹介

協力

協力

HP全面改訂!

UK-JSPS 同窓会

会員約200人

会長·幹部会(4人)

リージョナル・マネジャー(3人)



JSPS事業説明会

- ·JSPSフェローの生の声紹介
- ·JSPSフェローシップ広報活動

共催

シンポジウム共催

元フェローによる 日英研究交流のアウト・プットの場 リージョナル・マネジャー 主導の地方イベント

- ・ロンドン中心の活動から全国展開へ
- ・JSPSプログラム、JAPAN広報イベント



在英日本人研究者会

- 英国で活躍する研究者のJSPSロンドンを介した緩 やかな集合体
- Royal Societyのフェロークラス、大学教授からポスドクまで幅広い人材(約130名)
- 2006年の第1回開催から年1回会議を開催。意見交換、科学技術・高等教育に関する議論、JSPSロンドンへの助言・提言など
- その他、日常的にJSPSロンドンと協力、連携体制を取っている



HPリニューアルと広報活動

JSPSロンドン 新HPページ





機関誌、ジャーナルなどでの広報活動

- ・在英日本商工会議会報「て~むず」(2009年夏号)にて「大学の国際化」
- ・英国及び欧州全体の科学技術の動向をカバーしたジャーナル「Science &Technology」(第4号)にて「JSPS: A knowledge-generating endeavour」